

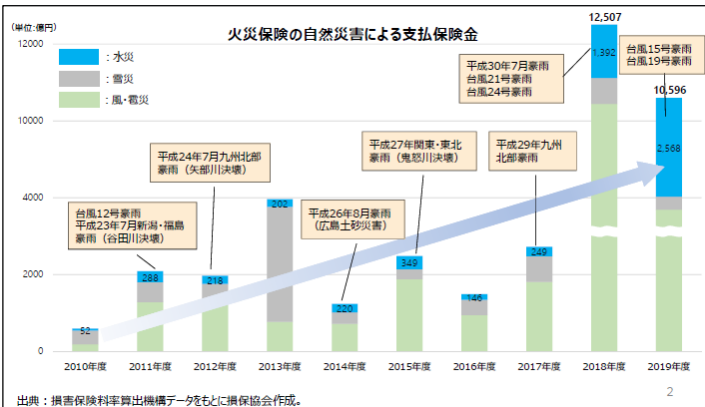
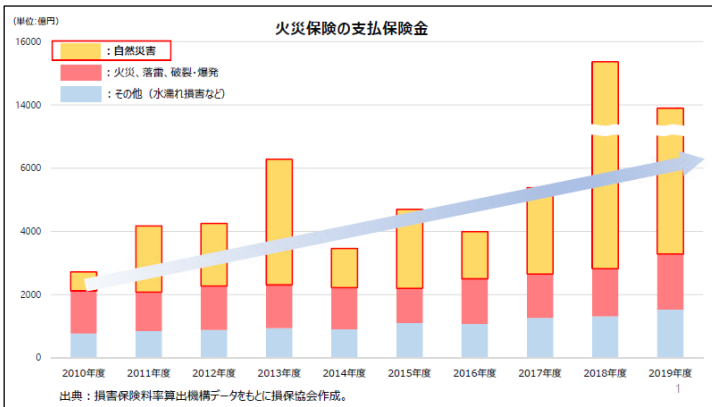
# 火災保険の保険料を改定します



近年の自然災害リスクの増加等を踏まえ、損害保険料率算出機構は火災保険参考純率の改定を実施しました。これに伴い、当社では、2022年10月に火災保険の料率改定・商品改定を実施します。

## 参考純率の改定

2019年度から2020年度にかけて発生した大規模自然災害による支払保険金の増加等を踏まえ、損害保険料率算出機構は**火災保険(住宅総合保険)の参考純率を平均で10.9%引上げ**ました。また、火災保険の参考純率を適用できる期間が**最長10年から最長5年へ短縮**されました。



## 「タフ・すまいの保険」保険料・商品改定の内容

参考純率の改定を受け、当社の火災保険「タフ・すまいの保険」においても保険始期日が2022年10月1日以降となるご契約から保険料の改定を実施します。

### ● 建物の保険料水準は多くの地域で引上げ傾向！

建物の保険料率は築年数が古い物件やT構造およびH構造の物件を中心に多くの地域で引上げとなります。なお、ご契約条件により保険料が引上げとなる場合と引下げとなる場合があります。

#### 【都道府県別 保険料改定アップ・ダウンイメージ (建物)】

| 都道府県 | M構造 | T構造 | H構造 | 都道府県 | M構造 | T構造 | H構造 | 都道府県 | M構造 | T構造 | H構造 | 都道府県 | M構造 | T構造 | H構造 |
|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| 北海道  | ↑↑  | ↑↑  | ↑↑  | 埼玉県  | ↑   | ↑↑  | ↑↑  | 大阪府  | ↑   | ↑↑  | ↑↑  | 福岡県  | ↓   | ↑↑  | ↑   |
| 青森県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 千葉県  | ↑   | ↑↑  | ↑↑  | 兵庫県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 佐賀県  | ↓   | ↑↑  | ↑   |
| 岩手県  | ↑   | ↑↑  | ↑↑  | 東京都  | ↑   | ↑↑  | ↑↑  | 奈良県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 長崎県  | ↓   | ↑↑  | ↑   |
| 宮城県  | ↑   | ↑↑  | ↑↑  | 神奈川県 | ↑   | ↑↑  | ↑↑  | 和歌山県 | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 熊本県  | ↑   | ↑↑  | ↑↑  |
| 秋田県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 新潟県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 鳥取県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 大分県  | ↓↓  | ↑↑  | ↑   |
| 山形県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 山梨県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 島根県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 宮崎県  | ↑   | ↑↑  | ↑↑  |
| 福島県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 長野県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 岡山県  | ↑   | ↑↑  | ↑↑  | 鹿児島県 | ↑   | ↑↑  | ↑↑  |
| 富山県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 岐阜県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 広島県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 沖縄県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  |
| 石川県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 静岡県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 山口県  | ↓↓  | ↑↑  | ↑   |      |     |     |     |
| 福井県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 愛知県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 徳島県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  |      |     |     |     |
| 茨城県  | ↑   | ↑↑  | ↑↑  | 三重県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 香川県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  |      |     |     |     |
| 栃木県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 滋賀県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 愛媛県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  |      |     |     |     |
| 群馬県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 京都府  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  | 高知県  | ↓   | ↑↑  | ↑↑  |      |     |     |     |

※2022年5月時点での情報であり、今後変更となる可能性があります。

#### <試算条件>

| 構造級別 | 物件種別 | 建物形態                              | 保険始期時点の築年数      | 契約プラン      | 建物評価額・保険金額 | 免責金額                                  |
|------|------|-----------------------------------|-----------------|------------|------------|---------------------------------------|
| M構造  | 住宅物件 | 共同住宅の専有戸室<br>独立住宅(一戸建住宅)の<br>一棟全体 | 築25年以上<br>または不明 | セレクト(水災なし) | 1,000万円    | 【現行】0円                                |
| T構造  |      |                                   |                 | フルサポート     | 2,500万円    | 【改定後】「風災、雹災、雪災」                       |
| H構造  |      |                                   |                 | フルサポート     | 2,000万円    | 「水ぬれ」「破損、汚損等」は<br>5万円、それ以外は0円(注1)(注2) |

(注1) 保険始期時点の建物の築年数が15年以上または建築年不明の場合、「風災、雹災、雪災」の免責金額は5万円以上で設定します。  
(注2) 今回の改定で「水ぬれ」「破損、汚損等」の最低免責金額は5万円に引上げとなります。

| 改定率 |           |
|-----|-----------|
| ↑↑  | 10%以上の引上げ |
| ↑   | 10%未満の引上げ |
| ↓   | 10%未満の引下げ |
| ↓↓  | 10%以上の引下げ |

※建物構造の種類  
M構造: 耐火構造(鉄筋コンクリート造等)の共同住宅  
T構造: M構造以外の耐火構造の建物、準耐火構造(鉄骨造等)の建物  
H構造: M、T構造以外(木造等)の建物

### ● 長期でのご契約は最長5年に短縮！

ご契約が可能な保険期間を最長5年に短縮します。

現行

2年～10年

改定後

2年～5年

## ● 家財の保険料改定

家財の保険料率（全国一律）は以下のとおり改定されます。

【保険料改定アップ・ダウンイメージ（家財）】

|      | M構造 | T構造 | H構造 |
|------|-----|-----|-----|
| 全国一律 | ↓↓  | ↓   | ↓↓  |

|    | 改定率       |
|----|-----------|
| ↑↑ | 10%以上の引上げ |
| ↑  | 10%未満の引上げ |
| ↓  | 10%未満の引下げ |
| ↓↓ | 10%以上の引下げ |

<試算条件>

| 構造級別 | 契約プラン      | 保険金額  | 免責金額   |
|------|------------|-------|--|
| M構造  | セレクト（水災なし） | 500万円 | 【現行】「破損、汚損等」は3,000円、それ以外は0円<br>【改定後】「水ぬれ」「破損、汚損等」は5万円、それ以外は0円（注） |
| T構造  | フルサポート     |       |  |
| H構造  |            |       |  |

（注）今回の改定で、「水ぬれ」「破損、汚損等」の最低免責金額が5万円に引上げとなります。

## ● 免責金額の引上げ

免責金額「なし」、「1万円」、「3万円」を選択した場合でも、建物・家財の「水ぬれ」「破損、汚損等」に適用される最低免責金額が5万円に引上げとなります。

現行

免責金額「なし」を選択した場合でも、家財または家財明記物件の破損、汚損等により発生した損害に対しては1回の事故につき、3,000円の免責金額を適用。

改定後

免責金額「なし」、「1万円」、「3万円」を選択した場合でも、建物、家財の水ぬれおよび破損、汚損等により発生した損害に対しては1回の事故につき、**5万円**の免責金額を適用。

※以下の特約についても、事故の種類により上記と同様の免責金額が適用されます。  
・屋外明記物件特約・家財明記物件特約・自宅外家財特約  
・居住用建物電氣的・機械的的事故特約

## ● 長期一括払契約における長期係数の改定

長期一括払契約における長期係数<sup>(注1)</sup>は以下のとおり改定を実施します。なお、長期分割払(月払・年払)契約における係数の改定はありません。

現行

| 保険期間 | 長期係数 |
|------|------|
| 2年   | 1.85 |
| 3年   | 2.70 |
| 5年   | 4.40 |
| 10年  | 8.50 |

改定後

| 保険期間 | 長期係数        |
|------|-------------|
| 2年   | 1.85        |
| 3年   | <b>2.75</b> |
| 5年   | <b>4.50</b> |
| 10年  | — (注2)      |

(注1)：長期係数とは、長期一括払契約の場合に保険料率に乗じる係数のことです。長期係数に乗じることにより、1年契約に比べ保険料が原則割安になります。  
(注2)：改定後の保険期間の上限は5年となります。

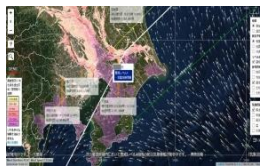
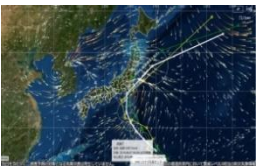
※建物は築年数別料率が適用されるため、1年一時払の保険料に長期係数に乗じて保険料を算出することはできません。

【ご参考】  
参考純率とは… 損害保険の保険料率は、事故が発生した場合に保険会社が支払う保険金にあてられる部分（純保険料率）と保険会社が保険事業を営むために必要な経費等にあてられる部分（付加保険料率）からなっています。損害保険料率算出機構ではこのうち「純保険料率」を算出し、参考純率として会員会社に提供しています。当社の保険料率については、参考純率をベースに当社固有の補償や料率体系に関する調整を行いますので、参考純率改定がそのまま反映されるものではありません。

## 防災・減災に役立つcmapアプリをご利用ください！



- ・台風・豪雨・地震による建物被害をリアルタイムで予測するウェブサイトとアプリです。
- ・予測結果が市区町村別で地図上に表示されるので被害地域や規模の早期把握に便利です。
- ・SNS情報や警戒レベル（3・4・5相当）情報、ハザードマップなども確認できます。



詳しい内容やアプリのダウンロードはこちら→

URL:<https://cmap.dev>



○このチラシは、「タフ・すまいの保険」の保険料・商品改定の概要を説明したものです。商品改定の詳細、ご契約にあたっては必ず「タフ・すまいの保険」パンフレットおよび「重要事項のご説明」をあわせてご覧ください。また、詳しくは「ご契約のしおり(普通保険約款・特約)」をご用意していますので、必要に応じて当社または代理店・扱者までご請求ください。ご不明な点につきましては、当社または代理店・扱者にお問合わせください。

○「タフ・すまいの保険」はすまいの火災保険のペットネームです。

あいおいニッセイ同和損害保険

●ご相談・お申込先

MS&AD INSURANCE GROUP

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1

<https://www.aioinissaydowa.co.jp/>

(2022年6月承認) GB22B010209